

三方良しの公共事業推進カンファレンス 2022 高知

参加申込・出席者・アンケート調査結果報告

<参加申込者数>

	会場		WEB 配信		合計	
	申込者数	業種比率	申込者数	業種比率	申込者数	業種比率
建設業	89名	90.8%	59名	53.2%	148名	70.8%
建設コンサルタント	3名	3.1%	4名	3.6%	7名	3.3%
公務員	1名	1.0%	33名	29.7%	34名	16.3%
学生	1名	1.0%	1名	0.9%	2名	1.0%
商社	0名	0.0%	0名	0.0%	0名	0.0%
マスコミ関係	1名	1.0%	2名	1.8%	3名	1.4%
経営コンサルタント	0名	0.0%	2名	1.8%	2名	1.0%
その他	3名	3.1%	10名	9.0%	13名	6.2%
合計	98名	100%	111名	100%	209名	100.0%

<集客活動>

2022年9月6日より当研究会ホームページにてカンファレンス申込特設サイトを公開しWEBにより実施。カンファレンスフライヤー配布、業界紙・地方紙に告知、後援者・出演者・関係者の企業HP・ブログ・SNSなどに掲載し集客活動を実施。

<アンケートについて>

今後のカイゼンを目的として参加者の皆様へアンケートを実施。アンケート依頼は受付時にアンケートフォームQRコード付き式次第の配布、フォーラム終了時に司会より告知、フォーラム終了後に参加者へお礼メールにアンケート回答依頼と当日、終了後と2段階で依頼。

<アンケート項目>

1. 性別（選択式）男性・女性・その他
2. お住まいの都道府県（記述式）
3. 年齢（選択式）10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上
4. 業種（選択式）学生・商社・マスコミ関係・経営コンサルタント・公務員・建設コンサルタント・建設業・その他
5. Q1.カンファレンスに参加された目的を教えてください（選択式・その他は記述式）
 - ・地域建設業における担い手づくりに興味があったため
 - ・三方良しの活動に興味があったため
 - ・出演者に興味があったため

- ・主催者・事務局から勧められたから
 - ・その他
6. Q2.カンファレンスに参加していかがでしたか（選択式）
- 満足・やや満足・どちらともいえない・やや不満・不満
7. Q3.「Q2」で「満足」「やや満足」とお答えの方にお聞きします。どのテーマに満足頂けましたか（複数選択式・その他は記述式）
- ・基調講演「地域建設業におけるやりがいと人づくり」
 - ・事例発表①～地元企業と連携した土木人材の育成～
 - ・事例発表②～地域と共にリクルート～
 - ・事例発表③～昭和スピリットを保ちつつ令和の方法論で人を育てる～
 - ・事例発表④～若手登用で会社全体の働き方を変える～
 - ・パネルディスカッション「地域建設業における担い手づくり」
 - ・その他
8. Q4.「Q2」で「やや不満」「不満」とお答えの方にお聞きします。理由をお聞かせください。（記述式）
9. Q5.本日のカンファレンスを通じて感じた地域建設業のイメージについてお聞かせください。（選択式・その他記述式）
- ・イメージはこれまでより良くなった
 - ・イメージはこれまでと変わらない
 - ・その他
10. Q6.地域建設業における担い手づくりについて（選択式）
- ・とても重要
 - ・ある程度は重要
 - ・どちらとも言えない
 - ・必要ない
11. Q7.「Q6」で「とても重要」「ある程度は重要」とお答えの方にお聞きします。実践するために必要と思われることについてお聞かせください。（複数選択式・その他記述式）
- ・官民の連携
 - ・地域住民との連携
 - ・地元建設会社との連携
 - ・ホームページ・SNSなどを通じた情報発信
 - ・事業の必要性についての積極的な情報公開
 - ・目的・目標などの相互共有
 - ・実行するための時間的余裕
 - ・実行するための資金的余裕
 - ・その他
12. Q8.「Q6」で「必要ない」とお答えの方にお聞きします。そう感じた理由をお聞かせください。（記述式）
13. Q9.建設業界へ従事する方へお聞きします。「地域建設業の担い手づくり」のために実践していることはありますか？（複数選択式・その他記述式）
- ・ホームページでの情報発信
 - ・SNSの活用
 - ・PR看板などの活用
 - ・独自で作成した説明資料の配布
 - ・地域住民とのコミュニケーション
 - ・若手社員のフォローアップ研修/勉強会/交流会

- ・他の建設会社も含めた地元企業との連携
- ・他の業界も含めた地元企業との連携
- ・特にしていない
- ・その他

1 4 . Q10.今後のフォーラムの参加方法についてお聞かせください。

(選択式・その他記述式)

- ・集合型で参加したい
- ・WEB で参加したい
- ・集合&WEB と両方が良い
- ・どちらとも言えない
- ・参加しない
- ・その他

1 5 . Q11.今後のフォーラムで取り上げてほしいテーマ等がございましたらご記入ください。(記述式)

1 6 . Q12.ご意見、ご感想がございましたら、ぜひお聞かせください。(記述式)

来場者及びアンケート集計結果

<会場来場者数> 来場者数 107名、WEB 視聴者数 111名 合計 218名

	申込者数	業種比率	来場者数	業種比率	欠席者数
建設業	89名	90.8%	85名	79.4%	4名
建設コンサルタント	3名	3.1%	2名	1.9%	1名
公務員	1名	1.0%	1名	0.9%	0名
学生	1名	1.0%	1名	0.9%	0名
商社	0名	0.0%	0名	0.0%	0名
マスコミ関係	1名	1.0%	1名	0.9%	1名
経営コンサルタント	0名	0.0%	0名	0.0%	0名
その他	3名	3.1%	2名	1.9%	1名
来賓・登壇者			15名	14.0%	
合計	98名	100%	107名	99.9%	7名

※WEB 視聴者数は YouTube 配信のため申込者＝視聴者数とする。

<来場者性別>

	参加者数	男女比率
男性	99名	92.5%
女性	8名	7.5%
合計	107名	100%

<業種別：アンケート回答数> 回答率 31.3%

	参加者数	業種比率	回答者数	回答率
建設業	144名	66.1%	48名	33.3%
建設コンサルタント	6名	2.8%	4名	66.7%
公務員	34名	15.6%	11名	32.4%
学生	2名	0.9%	1名	50.0%
商社	0名	0.0%	0名	0.0%
マスコミ関係	3名	1.4%	1名	33.3%
経営コンサルタント	2名	0.9%	2名	100.0%
その他	12名	5.5%	3名	25.0%
来賓・登壇者	15名	6.9%	0名	0.0%
合計	218名	100.1%	70名	32.1%

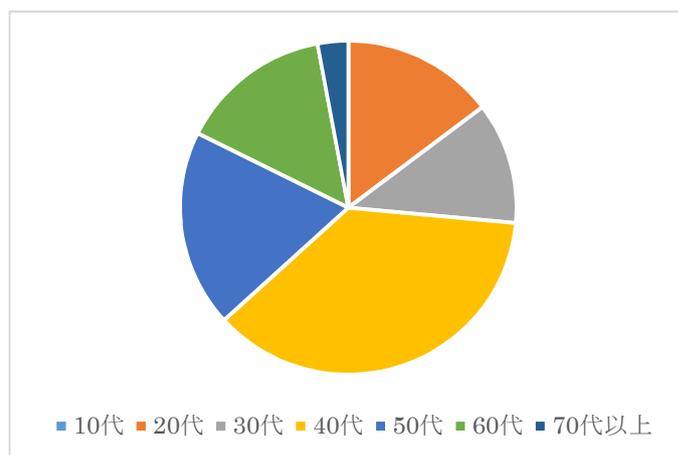
<都道府県別：申込者数・参加者数・アンケート回答数> 24 都道府県から参加

	申込者数	WEB 視聴	来場者数	参加者数	回答者数	回答率
北海道	51 名	35 名	16 名	51 名	19 名	37.3%
宮城県	1 名	0 名	1 名	1 名	0 名	0.0%
福島県	3 名	2 名	1 名	3 名	1 名	33.3%
茨城県	6 名	6 名	0 名	6 名	1 名	16.7%
栃木県	1 名	1 名	0 名	1 名	0 名	0.0%
埼玉県	1 名	1 名	0 名	1 名	0 名	0.0%
東京都	12 名	9 名	3 名	12 名	0 名	0.0%
新潟県	14 名	8 名	6 名	14 名	6 名	42.9%
岐阜県	1 名	0 名	1 名	1 名	0 名	0.0%
静岡県	1 名	1 名	0 名	1 名	0 名	0.0%
京都府	0 名	1 名	0 名	1 名	1 名	100%
奈良県	1 名	1 名	0 名	1 名	0 名	0.0%
鳥取県	2 名	2 名	0 名	2 名	2 名	100%
島根県	2 名	2 名	0 名	2 名	1 名	50.0%
岡山県	3 名	1 名	2 名	3 名	2 名	66.7%
広島県	1 名	1 名	0 名	1 名	1 名	100%
徳島県	10 名	4 名	6 名	10 名	4 名	40.0%
香川県	8 名	4 名	4 名	8 名	3 名	37.5%
愛媛県	1 名	1 名	0 名	1 名	1 名	100%
高知県	97 名	29 名	62 名	91 名	27 名	29.7%
福岡県	1 名	1 名	0 名	1 名	0 名	0.0%
熊本県	1 名	0 名	1 名	1 名	1 名	100%
大分県	1 名	1 名	0 名	1 名	0 名	0.0%
宮崎県	4 名	0 名	4 名	4 名	0 名	0.0%
合計	98 名	111 名	107 名	218 名	70 名	32.1%

※来賓・登壇者を含んでおります。

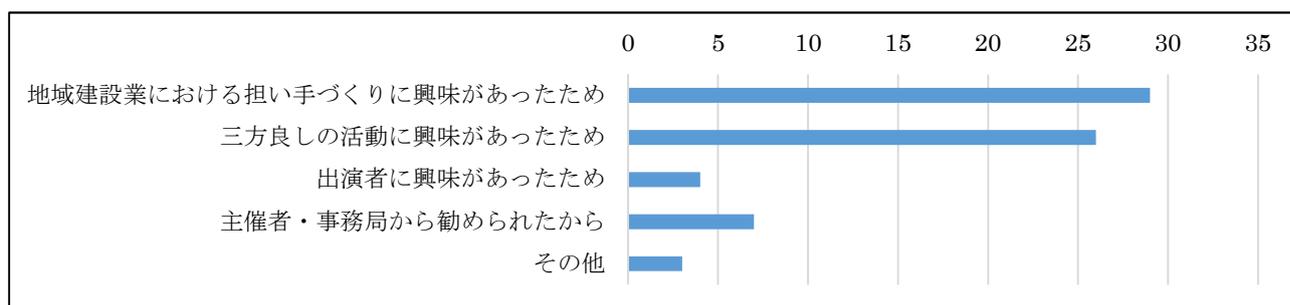
<年齢別：アンケート回答数>回答数 68

	参加者数	回答率
10 代	0 名	0.0%
20 代	11 名	15.7%
30 代	8 名	11.4%
40 代	26 名	37.1%
50 代	13 名	18.6%
60 代	10 名	14.3%
70 代以上	2 名	2.9%



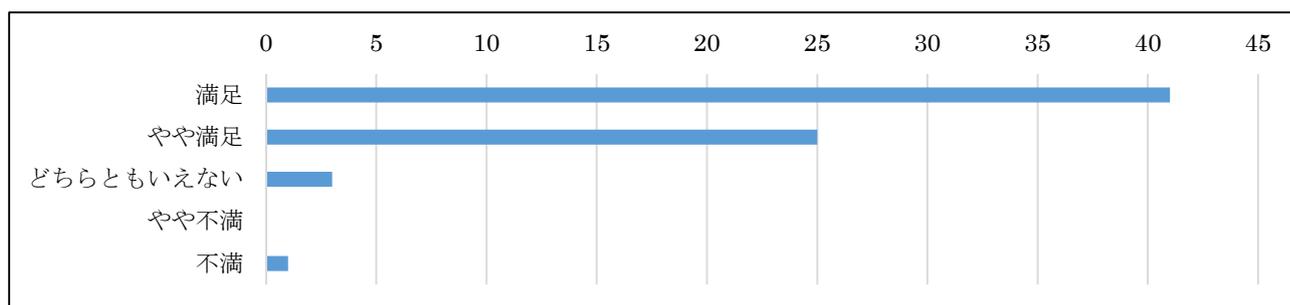
<Q1. カンファレンスに参加された目的を教えてください。>回答数 69

項目	回答数	
地域建設業における担い手づくりに興味があったため	29	42.0%
三方良しの活動に興味があったため	26	37.7%
出演者に興味があったため	4	5.8%
主催者・事務局から勧められたから	7	10.1%
その他	3	4.3%
<ul style="list-style-type: none"> ・ Cpds ・ 建設業人材の動向・各社の取り組みに興味があったため ・ SDG s の取組み重点項目に設定している 		



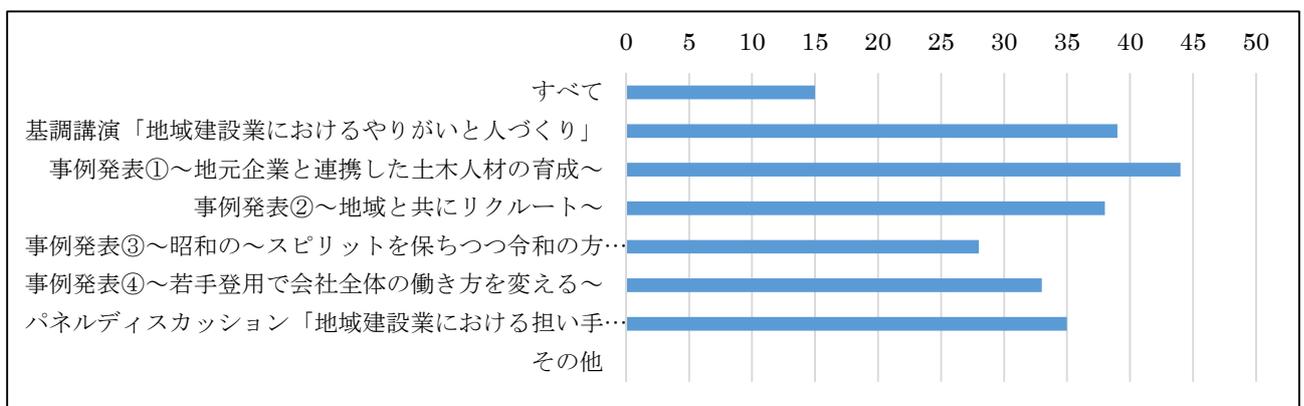
<Q2. カンファレンスに参加していかがでしたか？>回答数 70

項目	回答数	
満足	41	58.6%
やや満足	25	35.7%
どちらともいえない	3	4.3%
やや不満	0	0.0%
不満	1	1.4%



<Q3. 「Q2」で「満足」「やや満足」とお答えの方にお聞きします。どのテーマに満足いただけましたか？（複数選択可）>回答数 232

項目	回答数	
すべて	15	6.5%
基調講演「地域建設業におけるやりがいと人づくり」	39	16.8%
事例発表①～地元企業と連携した土木人材の育成～	44	19.0%
事例発表②～地域と共にリクルート～	38	16.4%
事例発表③～昭和の～スピリットを保ちつつ令和の方法論で人を育てる～	28	12.1%
事例発表④～若手登用で会社全体の働き方を変える～	33	14.2%
パネルディスカッション「地域建設業における担い手づくり」	35	15.1%
その他	0	0.0%



<Q4. 「Q2」で「やや不満」「不満」とお答えの方にお聞きします。理由をお聞かせください。>

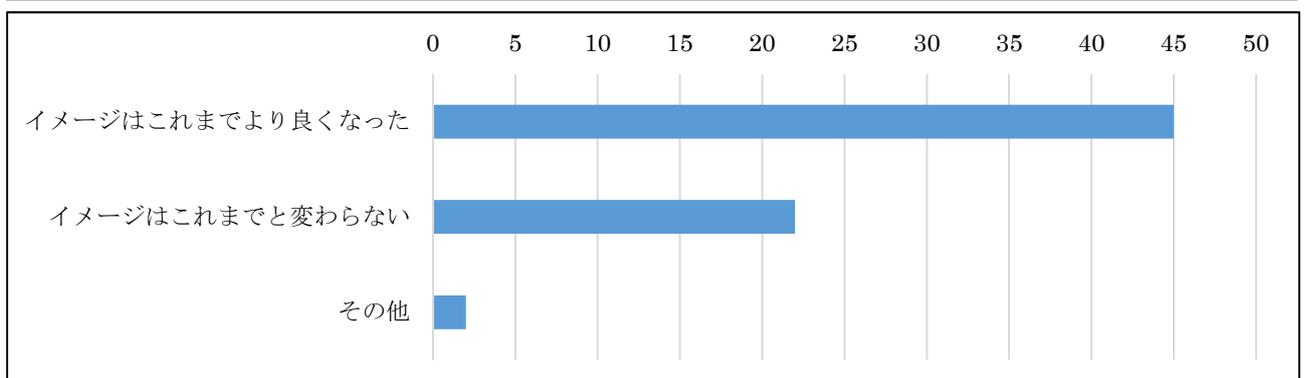
機部組を誉め称える会なのですか？マイクを使って大きな声での講演は、とても不愉快でした。

<Q5. 本日のカンファレンスを通じて感じた地域建設業のイメージについてお聞かせください。>

回答数 69

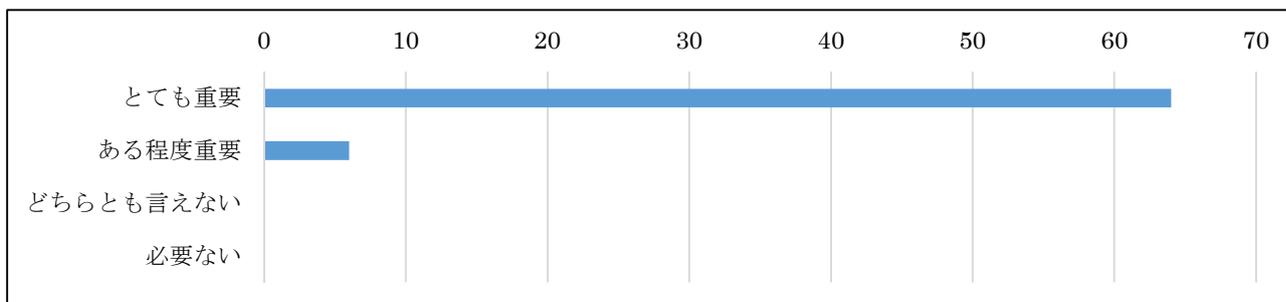
項目	回答数	
イメージはこれまでより良くなった	45	65.2%
イメージはこれまでと変わらない	22	31.9%
その他	2	2.9%

- ・頑張ってください
- ・イメージアップのため取組中



<Q6. 地域建設業における担い手づくりについて>回答数 70

項目	回答数	
とても重要	64	91.2%
ある程度重要	6	8.8%
どちらとも言えない	0	0.0%
必要ない	0	0.0%

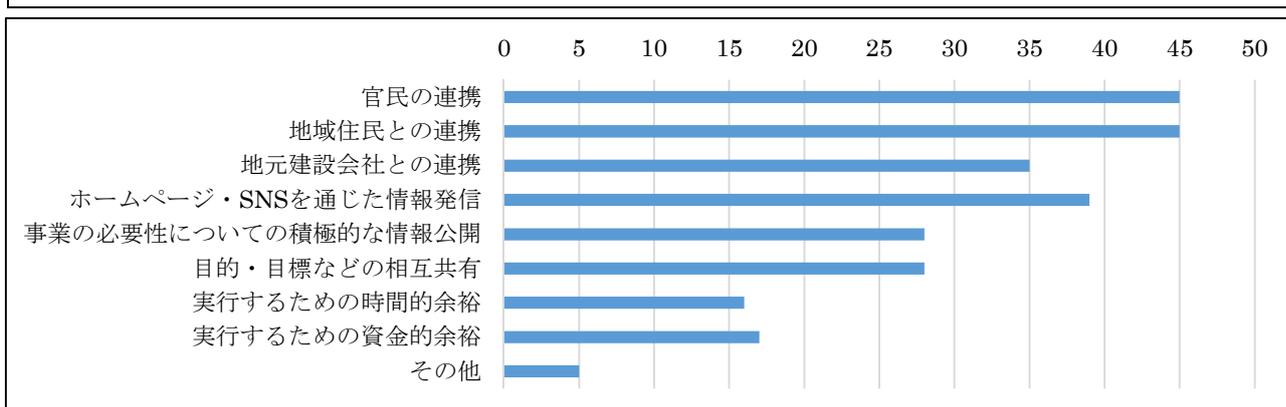


<Q7. 「Q6」で「とても重要」「ある程度は重要」とお答えの方にお聞きします。

実践するために必要と思われることについてお聞かせください。（複数選択可）>回答数 258

項目	回答数	
官民の連携	45	17.44%
地域住民との連携	45	17.44%
地元建設会社との連携	35	13.57%
ホームページ・SNSを通じた情報発信	39	15.12%
事業の必要性についての積極的な情報公開	28	10.85%
目的・目標などの相互共有	28	10.85%
実行するための時間的余裕	16	6.20%
実行するための資金的余裕	17	6.59%
その他	5	1.94%

トップの思いと牽引力
就職にあたって「学校」「親」が好意的になる環境
協会等の団体での育成
地域住民との連携とどまらず、国民全体への建設業PRと正しい建設従業者イメージPR。
教育機関との連携



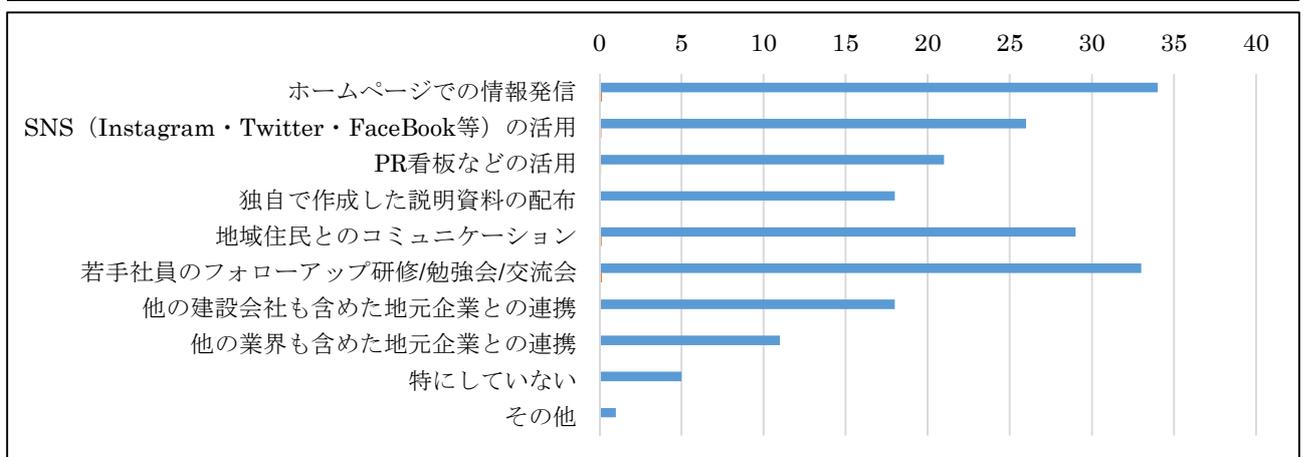
<Q8. 「Q6」で「必要ない」とお答えの方にお聞きします。そう感じた理由をお聞かせください。
>

回答なし

<Q9. 建設業界に従事する方へお聞きします。「地域建設業の担い手づくり」のために実践していることはありますか？（複数選択可）>回答数 196

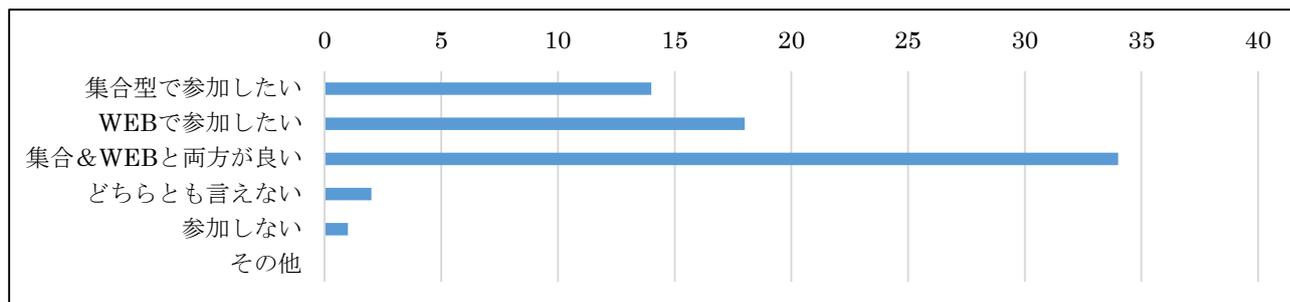
項目	回答数	
ホームページでの情報発信	34	17.35%
SNS（Instagram・Twitter・FaceBook等）の活用	26	13.27%
PR看板などの活用	21	10.71%
独自で作成した説明資料の配布	18	9.18%
地域住民とのコミュニケーション	29	14.80%
若手社員のフォローアップ研修/勉強会/交流会	33	16.84%
他の建設会社も含めた地元企業との連携	18	9.18%
他の業界も含めた地元企業との連携	11	5.61%
特にしていない	5	2.55%
その他	1	0.51%

1回だけ現場近くの小学校と現場見学会を行った。



<Q10. 今後のフォーラムの参加方法についてお聞かせください。>回答数 69

項目	回答数	
集合型で参加したい	14	20.3%
WEBで参加したい	18	26.1%
集合&WEBと両方が良い	34	49.3%
どちらとも言えない	2	2.9%
参加しない	1	1.4%
その他	0	0.0%



Q11. 今後のフォーラムで取り上げてほしいテーマ等がございましたらご記入ください。>

回答数 15

建設業の活性化、イメージアップ、人件費の単価アップ
人材育成やる気、モチベーション
泥くさいようなモノづくりを聞きたいです！
従業員数名の小企業のこれからの闘い方
環境保護の取り組み
三方良しに熱心に取り組んでいる国や自治体の方の話も伺いたい。
技術力のある指導者がいない建設会社が生き残っていくためにどうすればいいのか
建設業従事者の若年層・中間管理層それぞれの悩みと解決に向けた取り組みについて。
①担い手づくりの成功や失敗の事例 ②現場だけではなく、事務職なども含めてで実施している DX 化の事例について
将来の業界はこうなっているかもしれない (DX 化が進む中で AI の活用方法等)
人材育成の取組み
建設業と週休二日制
若手社員・中堅社員の離職について (業務内容や役割、社内の指導方法、離職理由など)
異業種展開している企業の講演
業界のイメージ力アップについて

Q12. ご意見・ご感想等がございましたら、ぜひお聞かせください。 | 回答数 20

準備、運営お疲れ様でした。

若者、よそ者、バカ者が重要だと思う。発想し議論し、それらを整理し評価して新たな変化が起きてくるにだろうと感じました。

今回のディスカッションは前回より楽しかった。

素晴らしく、楽しいカンファレンスでした！

次の開催も楽しみにしております！

今の国の施策などはある程度資金力がある会社にしかメリットがないように思えます！

年間で工事高が数千万の会社には取り組みにくいものが多い、ICTにしる導入資金がかかりすぎて厳しい！

その辺りの対策の考えなどをお願いしたいです！

とても良かったです。参考になることばかりでした。次回も期待しています。

建設業の先行きは未だ厳しいものですが、着実に前進していると思います。インフラや防災の大切さが見直されている今こそが業界の魅力向上への好機でしょうから、協議会から世の中へ多くの情報発信や意見提起をしていくことが建設業の持続可能性につながると確信しています。

最後、西山コーディネーターが締めたとおり、全体を振り返ればまさしく「地域で考え地域で実践する担い手づくり」の物語。

見事な五番立でした。

特に高木建設さんのお話は良かったです。これだ！と見つけた実践は強い。